

自ら課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力

「学ぶ力」	
実態	成果
	<p>成果</p> <p>◇児童アンケートの結果によると、「友達と考えを伝え合いながら、進んで学習に取り組むことができているか」の質問に対し、9割近くの児童が肯定的な回答をしている。→友達とつながり合うことで意欲的に学習に向かうことができている児童が多い。</p> <p>◇札幌市共通指標の結果によると、「疑問や課題を解決するために、自分で方法を考えるようにしている。」の項目に対し、否定的回答をしている児童が前年度より減少した。→主体的に課題解決に取り組もうとする児童が増加してきている。</p>
	<p>課題</p> <p>◇札幌市共通指標の結果から、「自分の意見を進んで発言しようとしている」の質問に対し、否定的な回答をしている児童が3割近くおり、他の項目に比べて割合が高い。</p> <p>→自分の考えを表現することに苦手意識をもつ児童が多い。また、発言することが得意な子と、苦手な子が二極化している。</p>
「学ぶ力」の基盤〈協働を通して磨く 相互承認の感度〉の現状と課題	
<p>◇札幌市共通指標の結果では、「自分が大切にされていると感じる」等の相互承認に関する項目において、肯定的な回答をする児童が例年少ないことが課題として挙げられる。協働的な学習や道徳教育、人権尊重の教育、特別活動などを通して、一人一人に役割や活躍の場を保障し、周囲から認められる経験を積み重ねることで、自己有用感を高めていく必要がある。</p>	
「学ぶ力」の育成のために着目する資質・能力	
つながり大切にしながら、しなやかさを育む力	
取組	課題探究的な学習の推進 に向けて
	<p>(1) 研究副主題「つながりを生み、子どもの思いを大切に授業」の実現 学習したことを他教科や生活の場面で生かそうとする姿を目指して、年間カリキュラムや学年の系統を意識した授業づくりを行う。また、自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう、子ども同士のつながり大切に授業づくりを行う。</p> <p>(2) 宿題・自主学習を通じた学習習慣の充実 自主学習がんばりカードを活用することで、自分に必要な学習を計画・実行する力を育む。</p> <p>(3) AAR サイクルを意識した学習 子どもたちに AAR サイクルを意識した学習が定着するよう、日々の授業でも学びのサイクルの掲示物などを活用しながら AAR サイクルを意識して授業を行う。</p>
取組	自治的な活動の充実 に向けて
	<p>①よりよい学校・学年・学級を考えて取り組む特別活動 委員会では、目的を明確にした活動が創出できるようにする。そのためにも低学年から学級会・係活動等で経験を積んでいく。</p> <p>②プラスのまほうを意識した目標設定と振り返り キャリアパスポート等にプラスのまほうの視点で考えることができる欄を設け、その都度その視点で振り返りができるようにする。</p> <p>③さっぽろっ子サミットと関連を図った活動の推進 パートナー校で交流・協議する場をもつ。</p>
「学ぶ力」の育成の一層の充実を図る ICT の活用について	
<p>◇一人一台端末を活用し、自分の考えを文章や図などで表現する活動を充実させる。また、学習支援ソフトを活用し、児童同士が考えを共有・比較しながら学びを深められるようにする。</p> <p>◇本校で作成したデジタルシティズンシップの考えに基づき、一人一人が主体的に判断しながら ICT を活用する力を育む。</p>	

<本プログラムの実行に向けて>

<p>新年度</p> <p>◇本プログラムの共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議（5月15日） ・研究全体会（6月5日） ・パートナー校会議 	<p>【一人一人の教職員】</p> <p>◇日常の授業</p> <p>◇各自の研修…札教研、研修等</p>	<p>【学校全体】</p> <p>◇校内研究・研修</p> <p>◇月1教材研究日（午前授業）</p> <p>◇子どもの育ちを共有</p> <p>…学年研修、メンター会議</p>	<p>次年度へ</p> <p>◇成果と課題を共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価（2月5日） ・研究全体会（2月19日） ・職員会議（3月12日）
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------